

# 山梨において自殺問題を考える集い

～生きがい・希望の持てる社会を目指して、私たちが今出来ること～

私たちの社会では、12年連続で3万人の方が自ら命を絶っています。山梨において「自殺問題」を考える集会を開催することで、私たちに何が出来るのか？皆さまと共に考えたいと思います。10月30日は日本弁護士連合会会長の宇都宮健児弁護士、10月31日は反貧困ネットワーク事務局長・湯浅誠さんの講演を予定しています。「自殺と貧困から見えてくる日本」レポートブックをお持ちの方は参加費無料です。奮ってご参加ください。

## 日 程

**10月30日(土曜) 12時開場 13時開始 / 17時半終了予定**

実行委員会より挨拶後、日本弁護士連合会会長 宇都宮健児弁護士基調講演  
日弁連より自殺対策における取り組み報告・自死念慮者・遺族・自殺防止に関わる方より現状報告

パネルディスカッション (宇都宮健児弁護士、クレジット・サラ金被害者連絡協議会事務局長・本多良男、山梨いのちの電話、精神科医・根本直幸、山梨県立大学看護学部教授・清水恵子、コーディネーター・中下大樹)

18時30分～懇親会 (参加希望者は別途料金がかかります。約3,000円)

**10月31日(日曜) 9時開場 9時30分開始 / 11時30分 閉会予定**

山梨県の自殺対策における取り組みと報告

反貧困ネットワーク事務局長 湯浅誠さん特別講演会

終了後、バスで移動し、昼2時より有志で樹海散策 (大型バスを甲府⇒富士樹海まで手配します。希望者は事前申し込みが必要です)

主 催 反貧困ネットワーク呼びかけ 山梨集会実行委員会

会 場 30・31日両日とも山梨県立文学館講堂 (甲府市貢川1丁目5番35号)

定 員 1日500名限定 (消防法により立ち見は出来ません)

参 加 費 1日500円 (「自殺と貧困から見えてくる日本レポートブック」をお持ちの方は無料)

後 援 山梨県・甲府市・富士河口湖町・鳴沢村・公立大学法人山梨県立大学・山梨日日新聞社・山梨放送・朝日新聞甲府総局・山梨いのちの電話・山梨県司法書士会・社団法人日本産業カウンセラー協会東京支部・(社)山梨県労働者福祉協会・日本労働組合総連合会山梨県連合会(連合山梨)・中央労働金庫山梨県本部・全労済山梨県本部・山梨県民主医療機関連合会・山梨県社会保障推進協議会・山梨ライフサポート・多文化共生を考える会ハート51・NPO法人フードバンク山梨・エヌ心理研究所(有)・山梨県精神保健福祉士協会・NPO法人山梨県 ボランティア協会・山梨ダルク・NPO法人自殺対策支援センターライフリンク・絆ネットワーク

参加申込 参加者氏名を明記の上、メール [nakashita@athena.ocn.ne.jp](mailto:nakashita@athena.ocn.ne.jp) か FAX (055-282-8798) にて30日参加の有無、30日懇親会参加の有無、31日の参加の有無、大型バスの手配の有無、樹海散策希望の有無をご記入の上、お申し込み下さい。定員になり次第、締め切らせていただきます。